

保護者各位

えんだより

平成 30 年 9 月 7 日(金)

城 南 幼 稚 園

園長 小林 裕子

残暑の候、保護者の皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

長い夏休みも終わり、今週より園の中の賑わいが戻ってまいりました。子どもたちは、暑さにも負けず、運動会に向けて外での活動を楽しんでいます。今年は特に熱中症が心配され、先日の園長会でも、運動会の縮小を検討されているという話を伺ってまいりました。子どもたちの体調には十分注意しながら、ご家族の皆様にも楽しんでいただける運動会になるよう、話し合いを重ねながら進んでいるところです。

さて、本園では、子ども主体の遊びの環境づくりをテーマに、昨年より研究に取り組んでいます。坂田和子先生（福岡女学院大学教授）に本園においていただき、講義をしていただいたり、2歳児の実態を見て頂いてご助言を頂いたりしています。子どもたちがわくわくするような部屋作りや手作りおもちゃ、絵本の選び方や使い方に取り組んでいますので、実践の様子を皆様にも少しずつお伝えしてまいりたいと思います。

今週、年少組が、絵具遊びをしました。最初は、筆やタンポを使って描いていたのですが、だんだん楽しくなってきた、段ボールで作ったスタンプやプリンカップで型押し遊びが始まりました。そこは予想して、スタンプになるものを準備していたのですが、遊んでいるうちに、手に絵の具がついて、「おててスタンプしちゃえ～」と手型あそびが始まりました。それがとても楽しかったようで、友達に「見てー！まっかっか！」「おぼけみたい」「血だらけだー」「ぎゅーってしたら、反対の手もまっかっかになったよ」など、とても楽しい会話が聞こえてきました。そして、手とくれば、次は足です。足の裏に絵の具をつけて踏んで遊びだしました。子どもたちのダイナミックさには、驚かされます。それかと思えば、指ごとに色を変えたり、一色で手型を押した上に別の色の手型を重ねて楽しんだり、繊細な遊びをしている子もいました。子どもたちの自由な発想による展開に、私たちも楽しませてもらいました。

服が汚れて大変ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。ちなみに、遊んだあとの紙を三角や四角に切って旗にしたら、「運動会パーティーだ」「おうえんだ」など、思わぬ姿に変わったことに大変喜んでいました。幼稚園中の子どもたちを応援しようと、靴箱の上に飾っていますので、園へお越しの際はご覧ください。



スタンプは、年長児が段ボールを丸めて作ってくれました。「こうやったらハートの形になる」や「くるくる巻いたら面白い」など、年少児のために工夫している姿が見られました。